

UNHCR駐日事務所
国連UNHCR協会

〒107-0062
東京都港区
南青山6-10-11
ウェスレーセンター

東京発 <イベントのお知らせ>

2018年6月1日

渋谷駅ハチ公前広場に UNHCR テントが出現

「世界難民の日」 ソーシャル・アクション in 渋谷 #難民とともに

世界では、解決しない紛争や迫害によって 6500 万以上の人が家を追われています。2016 年に新たに移動を強いられた人は 1030 万人。1 分ごとに 20 人が自分の住む家から、町から、国から逃げ出すという究極の選択を迫られていたこととなります。

6 月 20 日は国連「世界難民の日」です。毎年世界各地で、難民の保護と支援に対する世界的な関心を高める目的でさまざまなイベントが行われ、ここ東京では多くの方とともにシンポジウムなどを開催してきました。

今年は趣向を新たに、UNHCR と国連 UNHCR 協会が共催で、6 月 16 日（土）に「世界難民の日」ソーシャル・アクション in 渋谷を開催します。渋谷駅のハチ公前広場に、難民支援の現場で利用する最新の家族用テントを 1 日限定で設営。難民について「知る、広める、参加する」ことを目的に、難民のことを知らない一般の方々にも、日本からできるさまざまな支援の形をご紹介します。

知る：難民支援の現場で利用する最新のテントに触れて、避難生活を知る

広める：テントや難民キャンプの写真を背景に撮影して、SNS で広める

参加する：日本から国連総会への署名（[#難民とともに](#)）、寄付で参加する

当日の流れについては、次ページご参照ください。

<UNHCR について>

国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）は、国連総会により 1950 年 12 月 14 日に設立されました。UNHCR は難民、国内避難民、無国籍者などへ国際的な保護と支援を行っています。これまで 60 年以上にわたり、多くの人々の生活再建を支援してきました。1954 年と 1981 年にノーベル平和賞を受賞し、シリアやイラク、アフガニスタン、南スーダン、コンゴ民主共和国、バングラデシュなどの人道危機において、最前線で支援活動を続けています。

<国連 UNHCR 協会について>

特定非営利活動法人 国連 UNHCR 協会は、UNHCR の活動を支える日本における公式支援窓口です。スイス・ジュネーブの UNHCR 本部や UNHCR 駐日事務所と連携し、民間の皆さまへの広報・募金活動を行っています。

本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先
UNHCR 駐日事務所 広報 守屋由紀
03-3499-2011

UNHCR の活動は皆さまの寄付で支えられています。
寄付に関するお問い合わせ先
国連 UNHCR 協会 法人・渉外担当 鈴木夕子
0120-540-732

UNHCR駐日事務所
国連UNHCR協会

〒107-0062
東京都港区
南青山6-10-11
ウェスレーセンター

「世界難民の日」
ソーシャル・アクション in 渋谷
#難民とともに

【主催】UNHCR 駐日事務所、国連 UNHCR 協会
【協力】シダックス株式会社、株式会社ユニクロ 【後援】渋谷区

【日時】2018年6月16日（土）（雨天決行）10:00-19:00

【場所】渋谷駅ハチ公前広場

（JR 東日本、東京メトロ銀座線・半蔵門線・副都心線、東急東横線、
田園都市線、京王井の頭線）

【当日の流れ】

08:30-10:00 テント設営

10:00-19:00 イベント開催

（テント・援助物資展示、難民キャンプの写真展示、スタッフによる説明）

19:00-20:30 テント撤収

【知る、広める、参加する】

知る：難民支援の現場で利用する最新のテントに触れて、避難生活を知る

- 当日はボランティアの皆さんとともに、難民の現場でも自分たちの手でおおよそ60分で設営できるテントを設営します。
- 避難生活で利用する生活用品、フォトグラファー内藤順司さんがバングラデシュで撮影したロヒンギャ難民の写真を通じて、難民の避難生活を想像できます。
- ユニクロの「全商品リサイクル活動」で回収した衣類がどのような形で届けられるか、実物に触れることができます。（雨天時はとりやめます）

広める：テントやキャンプの写真を背景に撮影して、SNSで広める

最新の家族用テント（5人家族）の中に入って避難生活を疑似体験したり、テントやヨルダンの難民キャンプを写したリアルなパネルを背景に、スマホなどで撮影し、SNSでのシェアを呼びかけます。

参加する：日本から国連総会への署名（[#難民とともに](#)）、寄付で参加する

2018年9月の国連総会で「難民に関するグローバル・コンパクト」が採択される場に、世界中から署名を集めるキャンペーンを実施中。氏名、メールアドレスをスマホなどで入力することで参加可能。キャンペーンでは以下の3つを提案します。

- ① すべての難民の子どもたちが教育を受けられること
- ② すべての難民の家族が身の安全を確保できること
- ③ すべての難民が新しい技術を学ぶ機会を通して、社会に積極的に貢献できるような環境を整えること

■シダックス株式会社は『命をつなぐワンアクション』として署名キャンペーン（[#難民とともに](#)）に賛同しています。その応援の一環として、2018年6月16日から20日の期間限定で、署名1件につき50円（栄養不良の難民の子どもたちに提供する栄養補助食品1パック分に相当）をシダックスがUNHCRに寄付します。

■渋谷の会場で署名した方にはUNHCRの特製リストバンド（非売品）をプレゼントします。